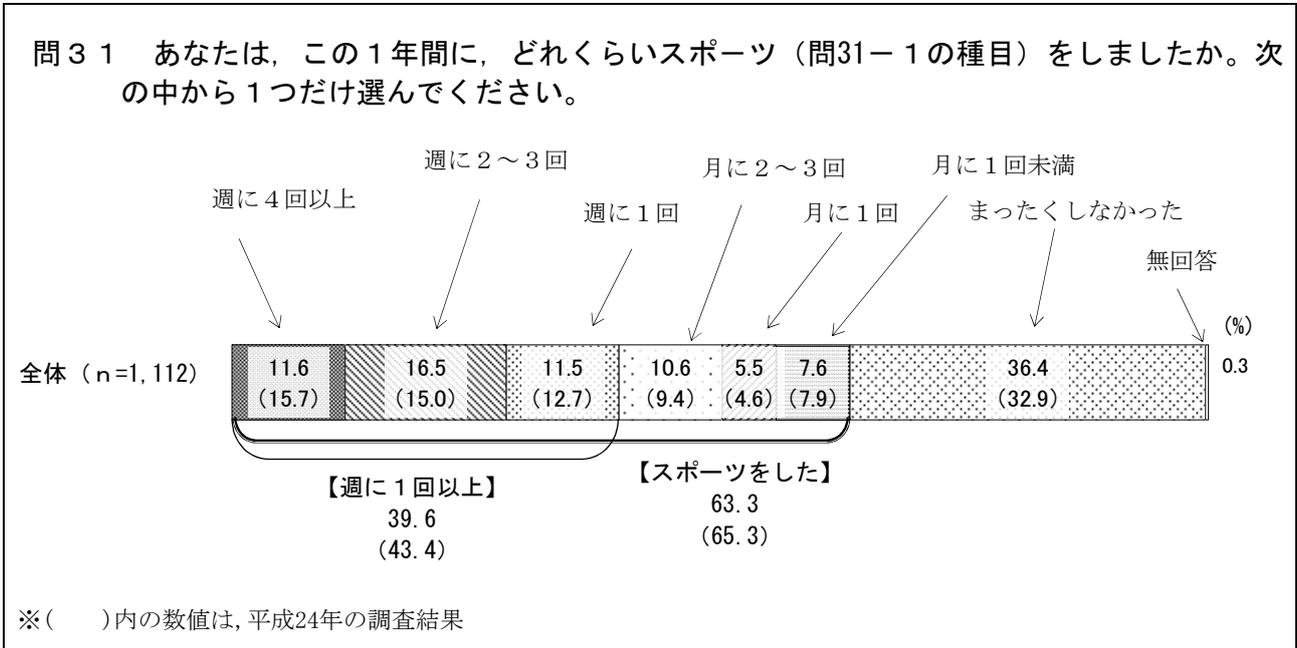


X 生涯スポーツの振興

1. スポーツの状況

(1) スポーツの実施頻度

—この1年間に【スポーツをした】が6割台半ば—



この1年間のスポーツの実施頻度としては、「週に4回以上」(11.6%)、「週に2~3回」(16.5%)が1割台で高く、これに「週に1回」(11.5%)を合わせた【週に1回以上】(39.6%)が約4割となっている。また、【週に1回以上】に「月に2~3回」(10.6%)、「月に1回」(5.5%)、「月に1回未満」(7.6%)を合わせた【スポーツをした】(63.3%)は6割台半ばとなっている。一方、「まったくしなかった」(36.4%)が3割台半ばとなっている。

—【スポーツをした】は特に大きな増減はない—

前回調査(平成24年)と比べると、【スポーツをした】は、特に大きな増減はない。なお、【週に1回以上】は、約4ポイント減少している。

—鹿行で【スポーツをした】が約7割—

地域別でみると、【スポーツをした】は、鹿行(70.7%)で約7割と最も高くなっている。

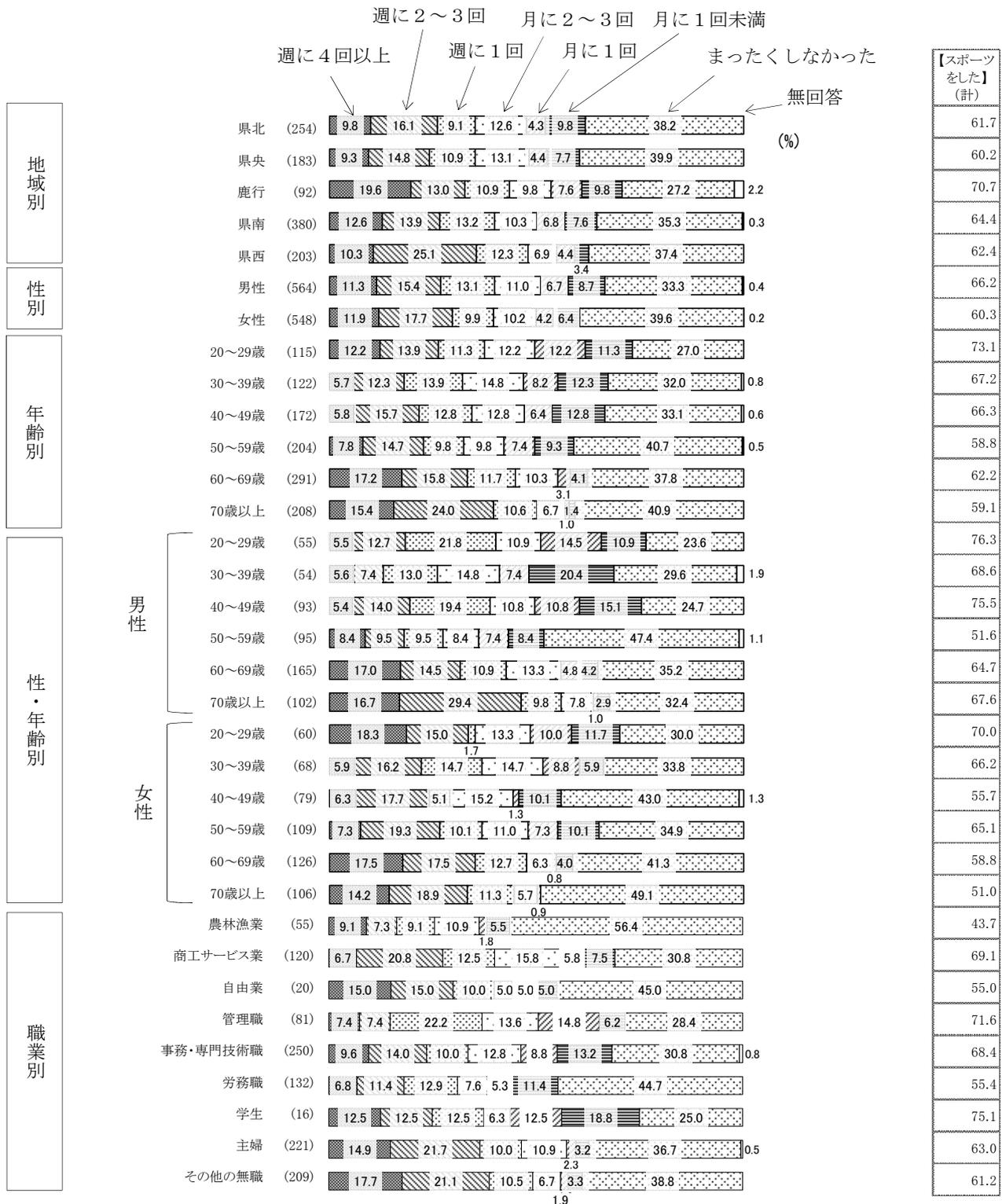
—男性で【スポーツをした】が女性よりも約6ポイント高い—

性別でみると、【スポーツをした】は、男性(66.2%)が女性(60.3%)よりも約6ポイント高くなっている。

—20代で【スポーツをした】が7割台半ば—

年齢別でみると、【スポーツをした】は、20代(73.1%)で7割台半ばと最も高くなっている。

図X 31-1 スポーツの実施頻度
(地域別, 性別, 年齢別, 性・年齢別, 職業別)



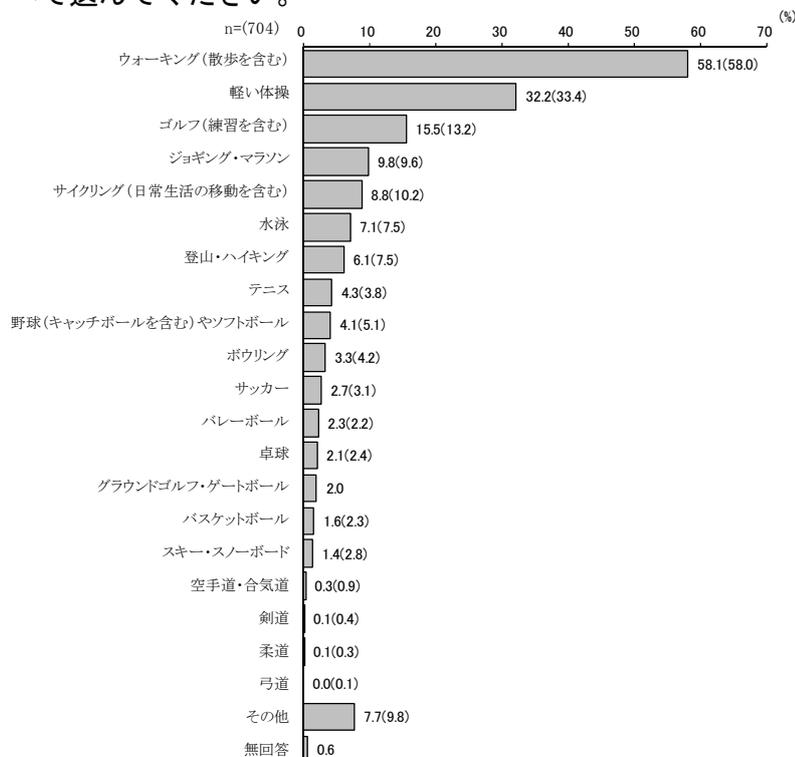
(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

(2) 実施したスポーツの種目

－「ウォーキング（散歩を含む）」が約6割－

(問31で「1～6」と回答した方のみ)

問31-1 具体的に、どのようなスポーツをしましたか。行った種目で、あてはまるものをすべて選んでください。



※()内の数値は、平成24年の調査結果

この1年間に【スポーツをした】と回答した方に、実施したスポーツの種目を聞いたところ、「ウォーキング（散歩を含む）」(58.1%)が約6割と最も高く、次いで、「軽い体操」(32.2%)が3割台で続いている。

－前回調査と比べて特に大きな増減はない－

前回調査（平成24年）と比べて、特に大きな増減はみられない。

－県西で「ウォーキング（散歩を含む）」が6割台半ば－

地域別でみると、「ウォーキング（散歩を含む）」は、県西(64.6%)で6割台半ばと最も高くなっている。

－男性で「ゴルフ（練習を含む）」が女性よりも約23ポイント高い－

性別でみると、「ゴルフ（練習を含む）」は、男性(26.2%)が女性(3.3%)よりも約23ポイント高くなっている。一方、「ウォーキング（散歩を含む）」は、女性(65.8%)が男性(51.3%)よりも約15ポイント高く、「軽い体操」は、女性(38.2%)が男性(27.0%)よりも約11ポイント高くなっている。

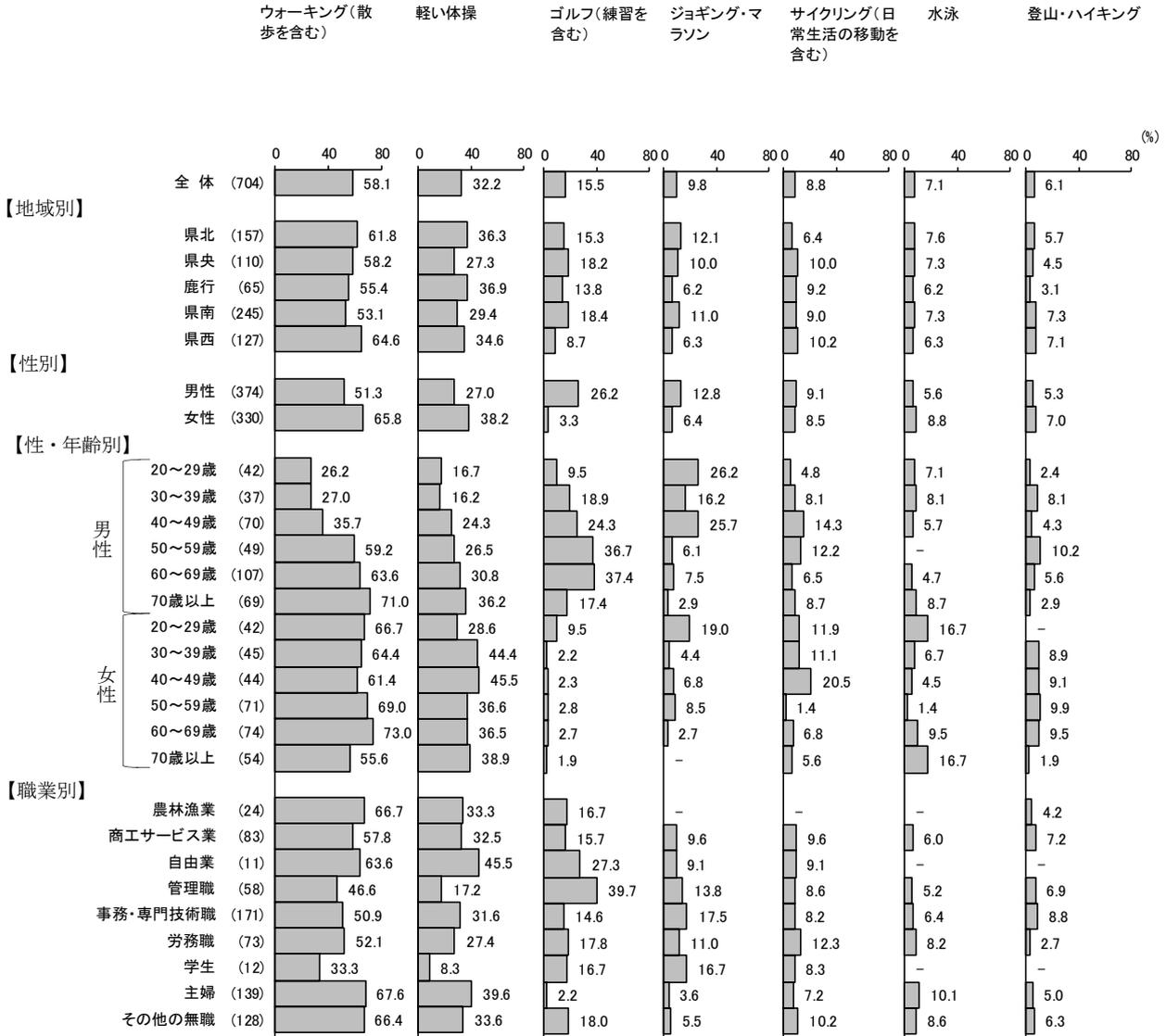
－男性の70歳以上、女性の50代と60代で「ウォーキング（散歩を含む）」が約7割－

性・年齢別でみると、「ウォーキング（散歩を含む）」は、男性の70歳以上(71.0%)、女性の50代(69.0%)と60代(73.0%)で約7割と高くなっている。

—女性の30代と40代で「軽い体操」が4割台半ば—

性・年齢別でみると、「軽い体操」は、女性の30代(44.4%)と40代(45.5%)で4割台半ばと高くなっている。

図X 31-1-1 実施したスポーツ種目
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別—上位7項目)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

図X 31-1-2 実施したスポーツ種目
(前回調査との比較—上位5項目)

(単位: %)

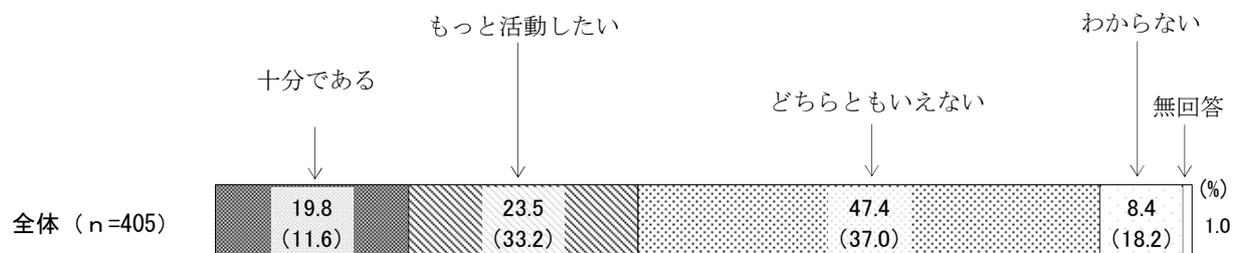
	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査 (H26) n=704	ウォーキング(散歩を含む) 58.1	軽い体操 32.2	ゴルフ(練習を含む) 15.5	ジョギング・マラソン 9.8	サイクリング(日常生活の移動を含む) 8.8
前回調査 (H24) n=742	ウォーキング(散歩を含む) 58.0	軽い体操 33.4	ゴルフ(練習を含む) 13.2	サイクリング(日常生活の移動を含む) 10.2	ジョギング・マラソン 9.6

(3) スポーツ実施の充足度

－「もっと活動したい」が2割台半ば－

(問31で「7 まったくしなかった」と回答した方のみ)

問31-2 スポーツをしなくとも、あなた自身の体を動かす活動は、現在のところ十分だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。



※()内の数値は、平成24年の調査結果

※「わからない」は、平成24年では「わからない・無回答」。

この1年間にスポーツを「まったくしなかった」と回答した方に、現在のスポーツの実施状況が十分か聞いたところ、「もっと活動したい」(23.5%)が2割台半ばとなっている。一方、「どちらともいえない」(47.4%)が約5割となっている。

－「もっと活動したい」が約10ポイント減少－

前回調査(平成24年)と比べると、「もっと活動したい」が約10ポイント減少している。一方、「どちらともいえない」が約10ポイント増加している。

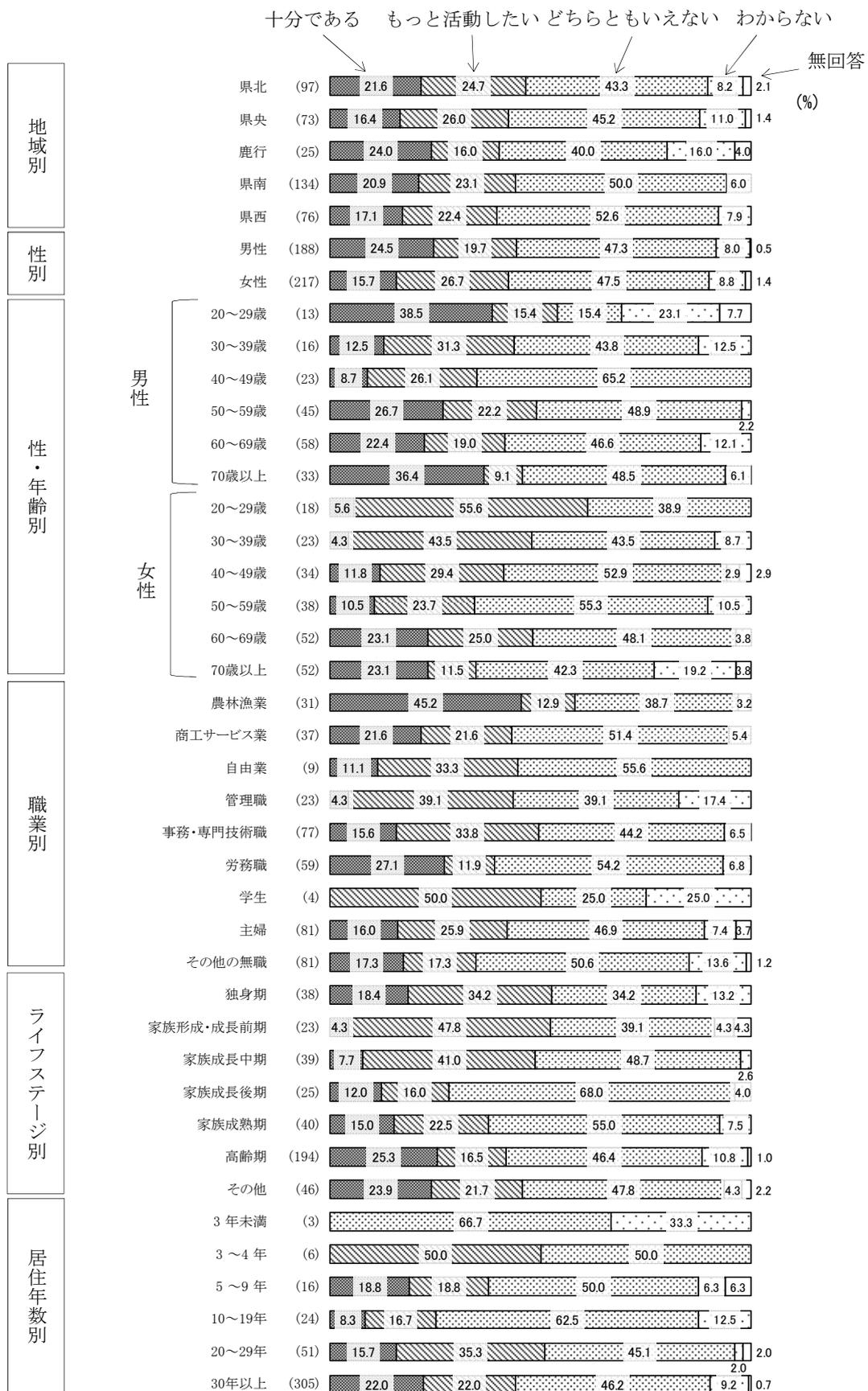
－男性で「十分である」が女性よりも約9ポイント高い－

性別でみると、「十分である」は、男性(24.5%)が女性(15.7%)よりも約9ポイント高くなっている。一方、「もっと活動したい」は、女性(26.7%)が男性(19.7%)よりも7ポイント高くなっている。

－女性の20代で「もっと活動したい」が5割台半ば－

性・年齢別でみると、「もっと活動したい」は、女性の20代(55.6%)で5割台半ばと最も高く、次いで、女性の30代(43.5%)で4割台半ばと高くなっている。

図X 31-2-1 スポーツ実施の充足度
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。